

【都道府県用中間報告書様式】

都道府県番号	8
都道府県名	茨城県

学力向上推進地域名及び学校数、学力向上フロンティアスクール数

学力向上推進地域名	小学校 (うちフロンティアスクール数)	中学校 (うちフロンティアスクール数)	計 (うちフロンティアスクール数)
茨城県学力向上推進地域	584校 (24校)	244校 (10校)	828校 (34校)

学力向上推進協議会（地区別協議会）の設置数及び域内の学校数

地区別協議会名	小学校 (うちフロンティアスクール数)	中学校 (うちフロンティアスクール数)	計 (うちフロンティアスクール数)
水戸地区協議会 (水戸市, 笠間市, ひたちなか市, 茨城町, 小川町, 美野里町, 内原町, 常北町, 桂村, 御前山村, 大洗町, 友部町, 岩間町, 七会村, 岩瀬町, 東海村, 那珂町, 瓜連町, 大宮町, 山方町, 美和村, 緒川村, 大子町)	151校 (5校)	66校 (2校)	217校 (7校)
県北地区協議会 (日立市, 常陸太田市, 高萩市, 北茨城市, 金砂郷町, 水府村, 里美村, 十王町)	63校 (3校)	33校 (2校)	96校 (5校)
鹿行地区協議会 (鹿嶋市, 旭村, 潮来市, 鉾田町, 大洋村, 神栖町, 波崎町, 麻生町, 北浦町, 玉造町)	74校 (4校)	27校 (2校)	101校 (6校)
県南地区協議会 (土浦市, 石岡市, 龍ヶ崎市, 取手市, 牛久市, つくば市, 江戸崎町, 美浦村, 阿見町, 新利根町, 河内町, 桜川村, 東町, 霞ヶ浦町, 玉里村, 八郷町, 千代田町,	189校 (5校)	79校 (2校)	268校 (7校)

新治村，伊奈町，谷和原村，守谷市，藤代町，利根町)			
県西地区協議会 (古河市，下館市，結城市，下妻市，水海道市，岩井市，関城町，明野町，真壁町，大和村，協和町，八千代町，千代川村，石下町，総和町，五霞町，三和町，猿島町，境町)	107校 (7校)	39校 (2校)	146校 (9校)

都道府県教育委員会としての支援策

- (1) 地区別協議会に対して
- ・県教育委員会は，茨城県学力向上推進協議会を2回開催し，地区協議会に対して，個に応じた指導を一層充実させるための指導・助言を行った。
 - ・県教育委員会は，地区協議会において，個に応じた指導を一層充実させるために具体的な指導・助言を行った。
 - ・県教育委員会は，県内5つの教育事務所ごとに地区協議会を開催し，授業公開や研究協議の場を設け，フロンティアスクールの実践研究の成果について，地区内の学校への普及を図った。
 - ・県教育委員会は，第2回茨城県学力向上推進協議会において，すべての地区別協議会の実践研究について報告の場を設け，互いの成果についての共有化を図った。
- (2) 域内の各小・中学校に対して（含：学力向上フロンティアスクール）に対して
- ・県教育委員会は，茨城県学力向上推進協議会を2回開催し，フロンティアスクールに対して，個に応じた指導を一層充実させるための指導・助言を行った。
 - ・県教育委員会は，フロンティアスクールに対して複数回訪問指導を行い，個に応じた指導を一層充実させるために具体的な指導・助言を行った。
 - ・県教育委員会は，域内のすべての小・中学校を計画的に訪問し，個に応じた指導をいっそう充実させるための具体的な指導・助言を行った。
 - ・県教育委員会は，第2回茨城県学力向上推進協議会において，すべてのフロンティアスクールの実践研究について発表の機会を設け，互いの成果についての共有化を図った。
 - ・県教育委員会は，フロンティアティーチャーを対象とした茨城県フロンティアティーチャー研修会を4回開催し，発展的な学習や補充的な学習のための教材開発について研修した。
 - ・県教育委員会は，茨城県フロンティアティーチャー研修会において開発した発展的な学習や補充的な学習のための教材を事例集としてまとめ，すべての小・中学校に配布した。
- (3) 実践研究の成果の普及の方策の構築
- ・発展的な学習や補充的な学習のための教材事例集を作成し，すべての小・中学校に配布した。
 - ・文部科学省の学力向上フロンティア事業のホームページの活用について啓発した。
 - ・県教育委員会の学力向上フロンティア事業のホームページを構築する。（予定）

学力把握のための都道府県としての取組について

「学力診断のためのテスト」の実施
 平成15年度までは、教員等で組織する団体（茨城県教育研究会）が作成し、継続的に実施してきたが、平成16年度からは、県教育委員会と共催で実施する。

- ・調査の目的：県内各小・中学校の教育課程の実現状況や、学校全体の学年・学級の児童生徒一人一人の学力を診断・把握し、その結果をもとに学習指導の改善に役立てる。
- ・調査教科等：小学校4～6年生（国語，算数，理科，社会）
 中学校1年生（国語，社会，数学，理科）
 中学校2，3年生（国語，社会，数学，理科，英語）
- ・出題の範囲：前年度の学習範囲
- ・調査時期等：4月下旬（年間1回）
- ・活用方法等：実施後，問題作成委員が，各教科の正答率をもとに分析・考察し，「指導上の問題点とその改善策」を冊子にまとめ，各学校に配布する。各学校では，冊子等をもとに児童生徒の学力を診断・分析し，学習指導の改善を図る。

学力向上推進協議会について

(1) 開催時期及び参加対象

第1回 平成15年5月6日（火）	
各フロンティアスクールの校長又は教頭及び研究主任（各2人）	68人
フロンティアスクールを管轄する市町村教育委員会関係職員（各1人）	10人
各教育事務所主任指導主事及び担当指導主事（各2人）	10人
義務教育課関係職員	7人
第2回 平成16年2月5日（木）	
各フロンティアスクールの校長又は教頭及び研究主任（各2人）	68人
フロンティアスクールを管轄する市町村教育委員会関係職員（各1人）	10人
各教育事務所主任指導主事及び担当指導主事（各2人）	10人
義務教育課関係職員	7人

(2) 協議会の主な内容等

第1回
(趣旨)
・事業の趣旨及び内容，研究の進め方，経費の処理等についての共通理解
(主な協議内容)
・各フロンティアスクールの研究の進め方等についての協議
・発展的な学習や補充的な学習についての協議
・継続校からのこれまでの取り組みについての発表
・新規校から県教育委員会及び継続校への質問
・研究を進めるに当たって課題となる事項についての協議
(協議会の中で報告された内容)
・各教科における発展的な学習や補充的な学習のための教材のとらえ方がはっきりしない部分がある。
・個に応じた指導の成果を数値等で表すことが難しい。
第2回
(趣旨)
・各フロンティアスクールの研究実践及びその成果等についての共通理解
(主な協議内容)
・最終年度に向けた研究のまとめ方

- ・各教科における発展的な学習や補足的な学習のための教材開発の計画
(協議会の中で報告された内容)
- ・域内の各学校に対する成果の普及については、一層工夫しながら積極的に進める必要がある。

<各地区協議会については以下のとおり>

地区協議会名	水戸地区協議会（笠間市）
開催時期及び参加対象	
<p>第1回連絡協議会 平成15年6月20日 市教委指導主事 フロンティアスクール校長，教務主任，フロンティアティーチャー</p> <p>第1回研究推進委員会 平成15年6月27日 市教委指導主事，教務主任，フロンティアティーチャー</p> <p>第2回研究推進委員会 平成15年7月4日 市教委指導主事，教務主任，フロンティアティーチャー</p> <p>第3回研究推進委員会 平成15年8月4日 市教委指導主事，教務主任，フロンティアティーチャー</p> <p>第2回連絡協議会 平成15年8月11日 水戸教育事務所指導主事，市教委指導主事 フロンティアスクール校長，教務主任，フロンティアティーチャー</p> <p>第4回研究推進委員会 平成15年10月21日 市教委指導主事，教務主任，フロンティアティーチャー</p> <p>学力向上フロンティアスクール研究発表会 平成15年10月31日 県教育委員会指導主事，水戸教育事務所指導主事，市教委指導主事，市教育長，市内各小中学校全職員で授業参観及び研究協議，他市町村からの参加希望者</p> <p>第5回研究推進委員会 平成15年12月4日 水戸教育事務所指導主事，市教委指導主事，教務主任，フロンティアティーチャー</p> <p>第6回研究推進委員会 平成16年1月27日 市教委指導主事，教務主任，フロンティアティーチャー</p> <p>市教育会研究発表会 平成16年2月17日 水戸教育事務所指導主事，市教委指導主事，市教育長，市内各小中学校全職員</p> <p>第3回連絡協議会 平成16年2月18日 市教委指導主事，フロンティアスクール校長，教務主任，フロンティアティーチャー</p>	
協議会の主な内容等	
<p>第1回連絡協議会 平成15年6月20日 (趣 旨)・今後の見通しと組織確認 (協議内容)・学力向上フロンティア事業内容と組織の確認 ・連絡協議会設置要項の検討 ・今年度の見通しの確認 (確認・報告内容) ・先進校の事例をもとにした研究の方向及び組織</p> <p>第1回研究推進委員会 平成15年6月27日 (趣 旨)・具体的な研究の在り方の検討</p>	

- (協議内容)・連絡協議会設置要項の確認
 - ・各校の取り組み状況の情報交換
- (確認・報告内容)
 - ・研究推進校訪問等授業の相互参観を行いお互いに研修を深めること
 - ・実態調査の項目について資料をもとに検討
- 第2回研究推進委員会 平成15年7月4日
 - (趣旨)・実態調査の在り方についての検討
 - (協議内容)・実態調査の項目と実施時期
 - (確認・報告内容)
 - ・地区内として具体的なデータとして蓄積していくこと
 - ・各校で結果をもとに学習指導の改善等に生かしていくこと
- 第3回研究推進委員会 平成15年8月4日
 - (趣旨)・1学期の取り組み状況の確認と今後の見通し
 - (協議内容)・各校の取り組み状況の情報交換
 - ・児童及び保護者への実態調査(アンケート)の結果確認・情報交換
 - ・研究発表会(10/31)へ向けての打ち合わせ
 - (確認・報告内容)
 - ・各校の1学期の取り組みと実態調査の結果報告
 - ・研究発表会の開催のしかた
 - (研究協議会についても各校で実施し、情報を交換し合うこと)
- 第2回連絡協議会 平成15年8月11日
 - (趣旨)・1学期の取り組み状況の確認と今後の見通し
 - (協議内容)・各校の取り組み状況の情報交換
 - ・児童及び保護者への実態調査(アンケート)の結果確認・情報交換
 - ・研究発表会(10/31)へ向けての打ち合わせ
 - (確認・報告内容)
 - ・各校の1学期の取り組みと実態調査の結果報告
 - ・研究発表会の開催のしかた
 - (研究協議会についても各校で実施し、情報を交換し合うこと)
 - ・指導案の検討については、指導主事を交えて行うこと
 - ・指導案検討会の日程調整について
- 第4回研究推進委員会 平成15年10月21日
 - (趣旨)・研究発表会(10/31)へ向けて最終確認
 - (協議内容)・研究発表会(10/31)日程と研究協議会の持ち方
 - ・指導案の取りまとめと発送の確認
 - (確認・報告内容)
 - ・参加者、来賓、講師等の確認
 - ・各校における研究協議会の進め方の情報交換
- 学力向上フロンティアスクール研究発表会 平成15年10月31日
 - (趣旨)・フロンティアスクールの取り組みを公開
 - (協議内容)・提案授業及び研究協議会
 - (確認・報告内容)
 - ・各校の研究推進状況の報告と意見交換
- 第5回研究推進委員会 平成15年12月4日
 - (趣旨)・研究発表会反省と今後の見通し
 - (協議内容)・研究発表会の反省
 - ・今年度の県提出用報告書の確認(各校の取り組み確認)
 - ・今年度のまとめと今後の研修計画及び次年度の見通し
 - (確認・報告内容)
 - ・10/31研究発表会時の協議会の内容報告と意見交換
 - ・今年度の研究の取り組みと次年度の見通し
 - ・地区協議会としての取り組みの在り方の検討
- 第6回研究推進委員会 平成16年1月27日

<p>(趣 旨)・今年度の研究のまとめと次年度の見通し</p> <p>(協議内容)・県学力向上推進協議会の報告書の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実態調査及び研究のまとめについて ・今後の予定確認と次年度の見通し <p>(確認・報告内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各校の報告書(研究のまとめ方も含む)の内容報告 ・実態調査については,各校の研究推進に役立てていくことの確認 ・次年度の見通しについて各校で検討しておくこと <p>市教育会研究発表会 平成16年2月17日</p> <p>(趣 旨)・フロンティアスクールとしての研究推進状況を報告</p> <p>(確認・報告内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各校の研究推進状況を口頭及び紀要にまとめて報告 <p>第3回連絡協議会 平成16年2月18日</p> <p>(趣 旨)・今年度の研究のまとめと次年度の見通し</p> <p>(協議内容)・実態調査及び研究のまとめについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の予定確認と次年度の見通し <p>(確認・報告内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告書の確認(今年度のまとめ) ・地区内としての取り組み状況の反省 ・次年度の見通し

地区協議会名	水戸地区協議会(岩瀬町)
開催時期及び参加対象	
<p>第1回 平成15年7月11日(金)</p> <p>町内各小中学校長,教頭,教務主任,研究主任,町教育長,町教委担当,フロンティア校保護者代表(PTA会長),水戸教育事務所指導主事</p> <p>第2回 平成15年10月20日(月) *授業公開及び研究協議会開催 (フロンティア校3校:岩瀬小学校,坂戸小学校,西中学校)</p> <p>水戸教育事務所管内各小中学校教員,県内各フロンティア校教員,管外及び県外小中学校教員,町教育委員,フロンティア校保護者・学校評議員,教育庁義務教育課指導主事,水戸教育事務所指導主事</p> <p>第3回 平成16年2月12日(木)</p> <p>町内各小中学校長,教頭,教務主任,研究主任,町教育長,町教委担当,フロンティア校保護者代表(PTA会長),水戸教育事務所指導主事</p>	
協議会の主な内容等	
<p>第1回 研究組織の確認と研究計画の協議及び作成</p> <p>第2回 フロンティア校3校による授業公開及び研究協議会の開催 (フロンティア校3校:岩瀬小学校,坂戸小学校,西中学校)</p> <p>第3回 第2年次の取組の反省と成果のまとめ,及び第3年次の取組の見通し</p>	

地区協議会名	県北地区協議会(常陸太田市)
開催時期及び参加対象	
<p>・第1回平成15年7月11日(金)</p>	

- 参加者（事務所及び市指導主事，市教育委員・教育長，フロンティアスクール教諭，市学校教育・特殊教育指導員，市学力向上推進委員代表，保護者代表）
- ・教育講演会の開催平成15年10月25日（土）
参加者（県北地区管内教職員及び保護者等）
- ・第2回平成15年11月12日（水）
参加者（事務所及び市指導主事，市教育委員・教育長，フロンティアスクール教諭，市学校教育・特殊教育指導員，市学力向上推進委員代表，学校評議員，保護者，県北管内教職員，初任研等）
- ・第3回平成16年1月23日（金）
参加者（事務所及び市指導主事，市教育委員・教育長，フロンティアスクール教諭，市学校教育・特殊教育指導員，市学力向上推進委員代表，保護者代表）

協議会の主な内容等

- 第1回（趣 旨）
- ・フロンティアスクールを中核とした15年度の取組について協議（主な協議内容）
 - ・フロンティアスクール（世矢小・中学校）の研究推進計画について
 - ・市学力向上推進委員会及びP T Aによる研究推進計画について（協議会の中で報告された内容）
 - ・各学校での研究推進と市学力向上推進委員会等との連携について協議
 - ・確かな学力と評価，教師の意識改革とわかる授業についての確認
- 第2回（趣 旨）
- ・フロンティアスクールにおける授業，各種事業についての報告・協議（主な協議内容）
 - ・フロンティアスクールの授業及び研究の概要について
 - ・市学力向上推進委員会及びP T Aによる事業の研究推進について（協議会の中で報告された内容）
 - ・学校，家庭，地域社会が一体となり新学力観のもとに研究を推進
 - ・評価を生かした単元型の補充・発展的な学習の推進が課題
- 第3回（趣 旨）
- ・15年度の推進状況と16年度の構想について協議（主な協議内容）
 - ・フロンティアスクールの研究推進及び次年度の計画について
 - ・市学力向上推進委員会及びP T A等による推進計画について（協議会の中で報告された内容）
 - ・児童生徒の意欲（個性）に係るデータ（チャレンジ状況及び個人カルテ等による個人の変容）による成果の報告
 - ・3年目の成果（学力に係る児童生徒の姿の評価），授業研究と個に応じた指導の充実，成果の県北地区への更なる啓発が課題

地区協議会名	県北地区協議会（金砂郷町）
開催時期及び参加対象	
第1回	平成15年7月2日（水）15：00～ 金砂郷町立金郷小学校 指導主事（3名）教育委員会関係者（3名） 町内小中学校長等（4名） フロンティアスクール教職員（9名） 保護者（3名）
第2回	平成15年11月27日（木）17：40～ 町交流センター「ふじ」会議室 指導主事（6名）教育委員会関係者（3名） 町内小中学校長等（4名）

<p>フロンティアスクール教職員（９名） 保護者（３名） オブザーバー：フロンティアスクール職員（３６名） （公開授業には，多数の保護者及び域内の教員） 第３回 平成１６年１月１５日（木）１４：００～金砂郷町立金郷小学校 指導主事（２名） 教育委員会関係（３名）町内小中学校長等（４名） フロンティアスクール教職員（９名） 保護者（３名）</p>
<p>協議会の主な内容等</p>
<p>第１回 平成１５年７月２日（水） （趣 旨） ・金砂郷町内における学力向上フロンティア事業の推進をする。 ・フロンティアスクールにおける実践研究の成果を普及する。 （主な協議内容） ・協議会委員委嘱状交付 ・学力向上推進協議会県北地区協議会（金砂郷町）要綱について協議 ・町学力向上フロンティア事業推進要項について協議し，方針を決定 （協議会の中で報告された内容） ・各学校のこれからの研究内容 ・講師の先生３名より，研究の方向性や留意点について指導を受けた。</p> <p>第２回 平成１５年１１月２７日（木） （趣 旨） ・学校や協議会における事業の推進状況の報告及び確認をする。 ・授業公開及び研究協議会の開催 （主な協議内容） ・各学校における推進状況の報告 ・町学力向上推進協議会（地区協議会）における事業の推進状況の報告 ・町学力向上対策協議会における事業について報告 （協議会の中で報告された内容） ・各学校のこれまでの指導と児童生徒の変容 ・研究発表会等における成果 ・講師３名から，これまでの取り組みには一定の成果が見られる。今後も引き続き研究に取り組むようにとの指導を受けた。</p> <p>第３回 平成１６年１月１５日（木） （趣 旨） ・学力向上フロンティア事業の成果と課題の確認をする。 （主な協議内容） ・各学校の，これまでの取り組みに対する成果や課題について （協議会の中で報告された内容） ・保護者代表のＰＴＡ会長から，事業が成果を収めつつあるとの意見が出た。 ・講師２名からは，確かな学力の“定着”がキーワードであるとの指導を受けた。</p>

<p>地区協議会名</p>	<p>鹿行地区協議会（波崎町）</p>
<p>開催時期及び参加対象</p>	
<p>第１回</p>	<p>平成１５年６月１６日 鹿行教育事務所指導主事，フロンティアスクール教員， フロンティアスクール保護者，波崎町教育委員会指導主事 波崎町全小・中学校教務主任</p>
<p>第２回</p>	<p>平成１５年１０月２９日 茨城県県教育庁指導主事，鹿行教育事務所指導主事，地区内教員，</p>

第3回 地区内保護者，波崎町教育委員会指導主事
平成16年1月22日
鹿行教育事務所指導主事，フロンティアスクール教員，
フロンティアスクール保護者，波崎町教育委員会指導主事
波崎町全小・中学校教務主任

協議会の主な内容等

第1回（趣旨）

- ・協議会の組織作りと15年度研修計画作成
- ・地域の学校との連携

（主な協議内容）

- ・事業についての趣旨説明
- ・協議会の組織作り
- ・研修計画（3年間）と今年度の実践内容について
- ・授業公開について

（協議会の中で報告された内容）

- ・今年度のスクール校の研修内容
小学校～教科担任制の導入について
中学校～研究教科の拡充（数学・国語・英語）
- ・授業公開についての期日，公開内容，公開方法について
- ・教育講演会の期日，講師について（玉川大学山極教授）
- ・地域の学校との連携について，教材開発への協力を確認

第2回（趣旨）

- ・フロンティアスクールの小・中学校授業公開

（主な協議内容）

- ・小学校の授業公開 2年算数（少人数指導）
3年算数（習熟度別）
5年理科（教科担任制）
5年国語（教科担任制）
6年社会（教科担任制）
- ・中学校の授業公開 1年国語（習熟度別）
2年数学（習熟度別）
3年選択（英語，コース別学習）

- ・研究協議会の開催

（協議会の中で報告された内容）

- ・研究協議会 授業公開の内容について質疑応答
習熟度別学習について
小学校と中学校の交流実態と今後の連携在り方

第3回（趣旨）

- ・15年度の成果と課題について
- ・16年度の研修内容等について

（主な協議内容）

- ・15年度の研究の成果について
- ・15年度の研究の課題について
- ・15年度の研究報告書の作成について
- ・フロンティアスクール研修会の実施について
- ・16年度の研修内容について

（協議会の中で報告された内容）

- ・教科担任制の推進について保護者より要望が出る
- ・年度報告書について承認を得る（成果と課題等）
- ・次年度の研修について生徒指導面及び人間関係の醸成の必要性が出される。
- ・小中学校の連携として，基礎・基本の指導内容の実態の確認が必要

地区協議会名	鹿行地区協議会（麻生町）
開催時期及び参加対象	
第1回	平成15年6月30日 指導主事，教員，保護者，教育委員会
第2回	平成16年2月17日 指導主事，教員，保護者，教育委員会
協議会の主な内容等	
第1回	<p>（趣 旨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上フロンティア事業の趣旨説明 ・本協議会の目的説明 <p>（主な協議内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各フロンティアスクールの研究概要の説明 ・本協議会の事業の実施計画・運営方法，運営組織について ・質疑応答 <p>（協議会の中で報告された内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力についての考え方 ・地域指定の観点から小中学校の連携を図ること ・きめ細かな指導の一層の充実を図るための指導法の工夫について ・1年間の成果の確かめ方について
第2回	<p>（趣 旨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上フロンティア事業の1年間の成果報告 ・次年度の方向性を明確にすること <p>（主な協議内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各フロンティアスクールの研究成果と今後の課題の報告 ・各調査結果の報告 ・推進地区としての成果・課題と次年度への方向性 ・質疑応答 <p>（協議会の中で報告された内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各フロンティアスクールの研究成果や課題，各調査結果から，推進地区としての次年度への方向性

地区協議会名	県南地区協議会（龍ヶ崎市）
開催時期及び参加対象	
第1回	平成15年8月21日(木) 県南教育事務所学校教育課指導主事，龍ヶ崎市教育委員会教育長，同指導課長，同指導指導課長補佐，龍ヶ崎市教育センター所長，龍ヶ崎市校長会会長，各学校長，教頭，教務主任，研究主任，算数数学科主任，各学校PTA会長，同副会長
第2回	平成15年12月3日(水) 県教育庁義務教育課指導主事，県南教育事務所学校教育課指導主事，龍ヶ崎市教育委員会指導課長補佐，龍ヶ崎市教育センター所長，龍ヶ崎市校長会会長，各学校教員，県内各校教員，学校評議委員，各学校PTA会長，副会長，会員
第3回	平成16年2月3日(火) 県南教育事務所学校教育課指導主事，龍ヶ崎市教育委員会教育長，

同指導課長，同指導指導課長補佐，龍ヶ崎市教育センター所長，龍ヶ崎市校長会会長，各学校長，教頭，教務主任，研究主任，算数数学科主任，各学校PTA会長，同副会長

協議会の主な内容等

- 第1回 (趣旨)
 ・学力向上フロンティア事業地区指定を受け，フロンティアスクール支援の在り方について検討する。
 ・本事業の目的達成のための諸施策について検討し，実施する。

(主な協議内容)

- ・事業趣旨説明
- ・組織確認
- ・事業計画
- ・意見交換及び質疑
- ・助言指導 県南教育事務所学校教育課指導主事 森田 充先生
- ・研究協議会の具体的な内容・運営方法等

- 第2回 (趣旨)
 ・フロンティアスクールの授業を積極的に公開し，学力向上に資する授業のよりよい在り方について検討する。
 ・公開シンポジウムを実施し，「確かな学力」とその向上のための指導の在り方について討議をすることにより，本事業の成果を教職員だけでなく，地全体域にも広げるようにする。

(主な内容)

- ・公開授業

松葉小	算数科	2 学年	3 学年	6 学年
長山小	算数科	2 学年	3 学年	6 学年
長山中	数学科	2 学年		
	理 科	2 学年		
	英語科	2 学年		
- ・公開シンポジウム

会場 長山中学校
 テーマ「学力向上の在り方を考える」
 シンポジスト
 龍ヶ崎市教育センター所長 平塚和宏
 松葉小学校長 墳崎 一
 長山小学校研究主任 酒井美幸
 長山中学校研究主任 塚本博美
 松葉小PTA会長 河合祐一

- 第3回 (趣旨)
 ・本年度の事業の反省をするとともに，成果と課題について評価をし，次年度の事業の見通しを立てる。

(主な協議内容)

- ・研究1年次を振り返っての成果と課題
- ・意見交換及び質疑

(協議会の中で報告された内容)

成果

「確かな学力」の向上に向けて，1つのテーマの下3校が連携して研究を推進する体制が整ってきた。
 研究に保護者が積極的に参加する体制ができた。
 教員の研修に対する支援体制が整った。
 少人数指導の効果とその効果的活用の仕方を検証するしくみが整った。発展的・補充的学習を積極的に行い，児童生徒の学習意欲が向上した。
 ステップアップテストを3校同一規格で作成するなど，連携

して教材開発に努力できた。
 研究授業の祭に3校間で授業を参観しあったり、研究協議に加わったりするなどして、小中の連携を深めることができた。

課題

本事業を検証する仕組みの確立、客観的データの蓄積
 年間指導計画への学習形態の位置づけ、評価基準の設定
 3校連携の強化
 保護者も積極的に教育に参加する仕組みの整備
 教員の研修の充実

地区協議会名	県南地区協議会（新治村）	
開催時期及び参加対象		
第1回	平成15年6月3日	教育長，教員
第2回	平成15年8月8日	教育長，教員
第3回	平成15年11月10日	指導主事，教育長，教員，PTA会長
第4回	平成16年2月27日	教育長，教員
協議会の主な内容等		
<p>第1回（趣旨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各小中学校(学力向上フロンティアスクール)が一堂に会して、今年度の事業について確認する <p>（主な協議内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上フロンティア事業の共通理解と組織について ・昨年度の取り組みの課題 ・各フロンティアスクールの推進計画について <p>（協議会の中で報告された内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上フロンティア事業の年間計画と組織の確認 ・昨年度の取り組みの課題の発表 ・各フロンティアスクールの推進計画の発表 <p>第2回（趣旨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「確かな学力」について教員全員の意識を高める <p>（主な協議内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演を聴く <p>（協議会の中で報告された内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茨城県教育研修センター次長兼教職教育課長 中原一博先生による教育講演会を主催。＜演題「今、確かな学力の向上を目指して」＞ <p>第3回（趣旨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月30日の中間発表の成果と課題を各フロンティアスクールが発表し今後の研究の内容を検討する <p>（主な協議内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間発表の成果と課題を各フロンティアスクールが発表する 児童生徒中心の活動や体験的な学習を取り入れたことで、わかる喜びや達成感を味わい、授業に対する興味・関心・意欲が増してきた。 個を生かす学習（少人数指導，TT，習熟度別指導，教科担任制等）によって、児童生徒は学習が一層理解でき、興味・関心も高まった。 個に応じたきめ細かな指導としての少人数指導，TT，習熟度別指導などが定着し、時間割の工夫や空き教室の有効利用など各校で工夫改善が図られた。 ・今後の研究の内容を検討する 習熟度別学習における評価の在り方 		

<p>加配教員の有効活用と効果的な指導の在り方 (協議会の中で報告された内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数指導, T T, 習熟度別指導, 教科担任制等の成果と課題について ・習熟度別学習における評価の在り方の研究をさらに確かなものとするために <p>第4回 (趣旨)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区学力向上フロンティア事業並びに各フロンティアスクールにおける研究推進の反省と次年度の構想 <p>(主な協議内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県南地区(新治村)学力向上フロンティア事業の反省と課題並びに次年度の研究構想について ・各フロンティアスクールの反省と課題並びに次年度の研究構想について
--

地区協議会名	県西地区協議会(水海道市)
開催時期及び参加対象	
第1回	平成15年8月8日 教育長, 指導主事, 教員
第2回	平成15年10月31日 教育長, 指導主事, 教員, 保護者
第3回	平成15年11月27日 教育長, 指導主事, 教員, 保護者
第4回	平成15年12月3日 教育長, 指導主事, 教員, 保護者
第5回	平成16年2月9日 教育長, 指導主事, 教員
協議会の主な内容等	
第1回	(趣旨) ・私学経営に携わっている講師からの話により, 公立小中学校に期待されていることを理解する。 (主な協議内容) ・同志社大学学長としての小中学校教育にかける期待 ・宇治市教育委員として係わっている公立小中学校の現状と課題
第2回	(趣旨) ・授業を公開し, 研究協議を開催することにより, 個に応じた指導による確かな学力の定着を図る指導のあり方について研究を深める。 (主な協議内容) ・国語科と算数科におけるチーム・ティーチングや少人数指導のあり方について (協議会の中で報告された内容) ・小規模校(単学級)におけるT Tや少人数指導等の指導体制の工夫 ・個に応じた指導のための実態把握の工夫とその生かし方 ・一人一人の学習状況を的確に把握するための評価の工夫
第3回	(趣旨) ・授業を公開し, 研究協議を開催することにより, 学びの機会を充実し, 個に応じて一人一人の力を伸ばす指導のあり方について研究を深める。 (主な協議内容) ・国語科と算数科, 理科における個に応じた指導のための指導方法

第4回	<p>や指導体制の工夫改善について (協議会の中で報告された内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科担任制(算数科・理科)の導入やT T・少人数指導等の指導体制の工夫 ・T Tから少人数指導(習熟度別)への移行手順 ・単元達成テスト(算数科)の実施と個票の活用 <p>(趣旨)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業を公開し、研究協議を開催することにより、生きる力を育てる学習指導のあり方について研究を深める。 <p>(主な協議内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語，社会，数学，理科，英語において，一人一人に確かな学力をつける授業の工夫改善について <p>(協議会の中で報告された内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的な言語活動を促し，生活の中で生きて働くことばの力をつける指導の工夫・改善 ・多様な学習形態を取り入れた授業の工夫 ・習熟度別学習の実際 ・単元学習計画表の活用と自己評価・相互評価の実践例 ・興味・関心を高める導入の工夫と学ぶ楽しさを味わえる場の設定の工夫
第5回	<p>(趣旨)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算数科の授業者としての豊富な実践に裏打ちされた講師からの話により，生きる力の育成について再確認する。 <p>(主な協議内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生きる力の捉え方 ・算数科の具体的な場面を通しての生きる力の育て方

地区協議会名	県西地区協議会（明野町）
開催時期及び参加対象	
第1回 平成15年6月30日 教育長、指導主事、教員、PTA会長 第2回 平成15年11月12日 教育長、教育次長、教育委員、指導主事、学校評議員、教員、保護者 第3回 平成16年1月21日 教育長、指導主事、教員、PTA会長	
協議会の主な内容等	
第1回 (趣旨) ・地区協議会の目的及び趣旨の説明及び研究組織・研究計画づくり (主な協議内容) ・学力向上フロンティア事業の概要について ・各研究部の取り組みについて ・各校の取り組みについて (協議会の中で報告された内容) ・町で定めた確かな学力向上のための「5つの重点12の提案」に沿って研究を進める。 ・各研究部との連携を図りながら各校の研究を進める。	
第2回 (趣旨)	

- ・フロンティアスクールによる公開授業及び協議
 - (主な協議内容)
 - ・公開授業
 - ・各校の取り組みについての発表
 - (協議会の中で協議された内容)
 - ・習熟度別コース選択について
 - ・スクールボランティアの活用について
 - ・少人数指導の在り方について
- 第3回
- (趣旨)
 - ・実践研究の成果のまとめ
 - (主な協議内容)
 - ・学力向上フロンティア事業の取り組みについて
 - ・各校の取り組みについて
 - ・今後の進め方について
 - (協議会の中で報告された内容)
 - ・学力向上フロンティア事業の趣旨を再確認し、2年次の研究を進める。
 - ・町としての研究体制が機能している。
 - ・幼小中高連携をさらに進める。

実施計画書において示した「事業評価の実施方法・内容」とその進捗状況

- 事業評価の実施方法・内容
- ・県教育委員会は、茨城県学力向上推進協議会において、学力向上フロンティアスクールにおける研究の推進状況について把握した。
 - ・県教育委員会は、学力向上フロンティアスクールに対して訪問指導を行い、個に応じた指導の推進状況に対する評価を行った。
 - ・県教育委員会は、県内5つの教育事務所ごとに地区協議会を開催し、学力向上フロンティアスクールの実践研究の取組について意見交換を行うとともに、アンケート調査などの結果から、個に応じた指導の推進状況について評価した。
 - ・県教育委員会は、学力向上フロンティアスクールの実践研究の成果を、次年度の学校教育指導方針に反映させるとともに、県内の各学校に対する訪問指導においてこうした実践研究の成果を生かしていくこととしている。
- 進捗状況(成果及び課題等)
- ・教育課程実施状況調査を実施し、県内の各学校における個に応じた指導の推進状況について把握することとしている。
 - ・次年度は、地区別協議会への参加者等からフロンティアスクールにおける実践研究の成果の普及の方策等について、アンケート等によりその状況を把握したい。

【地区別協議会における特色ある取組】

- 地区内の学校に対する支援策
- ・市内研究紀要にフロンティア事業の取り組みを掲載し、市内各小中学校へ取り組み状況を紹介していること。(水戸地区協議会)
 - ・個に応じた指導のための教材開発：2年次(フロンティアスクールへの支援として、発展補充のための教材開発の作成を市内14校全職員で行い教材開発集として配布：小学校～算数・理科，中学校～5教科)(水戸地区協議会)
 - ・各フロンティアスクールの計画する校内研修会等に他校から参加した。(水戸地区協議会)
 - ・学校間研修の推進：金砂小・金郷小・北中3校教職員が一堂に会して、フロンティアスクール研修会を2回実施した。2回とも富山大学助教授黒羽正見先生を招聘し、学力向上フロンティア事業を進めるに当たって指導を受けた。(県北地区協議会)

- ・金砂小学校と金郷小学校の教職員がそれぞれの学校の授業研究会に参加し，連携を深めた。また，北中学校の体育専科の先生が小学校に出向き，児童の運動の指導に当たるなどの実践をした。（県北地区協議会）
- ・地区内の授業研究部と連携し教材開発の事例をもとに，事例集を作成し各学校に配布している。（鹿行地区協議会）
- ・地区内の生涯学習課において，人材等活用リストを作成し，各学校に配付し活用を図っている。（鹿行地区協議会）
- ・指導力向上のための先進校視察及び推進校間の授業公開と研究協議を行った。（鹿行地区協議会）
- ・フロンティアスクールで作成した小1から中3までの「ステップアップテスト」を市内各小中学校に配布した。（県南地区協議会）
- ・茨城県研修センター等に講師派遣依頼をして，各フロンティアスクールが積極的に講師を活用できるように努めた。（県南地区協議会）
- ・地区協議会事務局の作成した統一テスト問題の事例をもとに，問題作成委員会を立ち上げ，問題集を作成し各学校に配布した。（県西地区協議会）
- ・幼小中高及び地域との連携による学力の向上のための取り組みを実施した。
小連携推進会議，中高連携推進会議，地域連携推進会議の開催
保育参観，授業参観，合同研修，授業連携（TTによる授業参加），教員の交流等の実施
フロンティアハイスクールとの連携（県西地区協議会）

研究成果の普及の方法

- ・常陸太田教育研究所において，夏季・土・日に指導法等の研修会を開催した。（フロンティアティーチャーによる研修と啓発 各校の実践 研修会において協議）（県北地区協議会）
- ・研究発表会開催に当たっては，3校共通の案内リーフレットを作成し，県北管内小中学校95校並びに県内の全フロンティアスクールに送付した。（県北地区協議会）
- ・各学校とも，学校便りやホームページで成果を広報した。（県北地区協議会）
- ・町学力向上対策協議会が発刊する研究報告書にフロンティアスクールの研究実践例を載せた。（県北地区協議会）
- ・常陸太田地区教育会会報に学力フロンティアスクールの研究実践例を掲載し，研究成果の普及を図った。（県北地区協議会）
- ・「教育鹿南」の紙上で，学力向上フロンティア事業のスクール校の研究内容等について紹介した。（鹿行地区協議会）
- ・地区全体としての取組の概要をフロンティアスクールのホームページにて公開した。（水戸地区協議会，鹿行地区協議会，県南地区協議会）
- ・県内各フロンティアスクール及び教育事務所管内全小・中学校に対して授業公開の案内をした。（鹿行地区協議会）
- ・市教育委員会主催の研究主任連絡協議会において，フロンティアスクールの研究成果を発表し，市内各校の研究推進の一助にした。（県南地区協議会）
- ・「家庭学習のための手引き」（小・中別）を作成・配布した。（県西地区協議会）
- ・町広報誌「Press あけの」への学力向上フロンティア事業の内容を毎月掲載した。
- ・地域啓発資料を作成・配布した。（県西地区協議会）